

第1回 がんアライ部 中部地区勉強会

健康経営、仕事と治療の両立…
従業員の健康のこと、担当者同士で話しませんか？

がんアライ部 中部地区 第一回勉強会 ～職場における「がん」への対応を考える～

少子高齢化で「働き手」が減少する中、企業にとって、従業員がいきいきと働ける環境を提供し、育成した人材を定着させることは必須の取り組みといえます。

その中で、「仕事と治療の両立支援」は、企業にとって一つの重要課題です。特に、がんは生涯に2人に1人が罹患し、そのうち3人に1人が現役世代（～64歳）で罹る病気です。（出典：国立がん研究センターがん対策情報センター）。働く人材の多様化が進む中、今後企業が対応を迫られる問題であるからこそ、今から一緒に従業員の方々を守る方法を考えませんか。

では人事やダイバーシティ担当者として、従業員ががんに罹患した場合、どのように対応すべきなのか？どんな制度や文化が必要なのか？

これらの疑問を解決すべく、「がんアライ部（※詳細は裏面参照）勉強会を中部地区で初開催いたします。今回は、がん対策について先進的な取り組みをしている2社の事例をご紹介します、参加者同士で悩みや思いを共有する時間を用意しております。

日時 2019年1月25日（金）13時～15時（12時30分受付開始）

会場 グロービス名古屋校 愛知県名古屋市中村区名駅1-1-3 JRゲートタワー27F
※27Fエレベーター出口より誘導がございます。

費用 参加費無料

対象 人事、ダイバーシティ担当者、産業医等（定員35名、申込先着順）

共催 がんアライ部（東京事務局）
（一社）仕事と治療の両立支援ネットーブリッジ（名古屋事務局）

プログラム

- ①がん治療と就労の両立支援がなぜ必要なのか
ーARUN合同会社代表 がんアライ部発起人 功能聡子
- ②事例紹介
ー株式会社MTG（がんアライアワード・ゴールド受賞）
ーライフネット生命保険株式会社
- ③グループワーク

参加をご希望の方は申込フォームもしくはメールにてお申込みください。

申込 ※イベント申込URL <https://goo.gl/forms/zRow46ur4RFQj7v1t>
上記アドレスからの応募ができない方は、gan-ally-bu@lifenet-seimei.co.jp へ
氏名・企業名・所属を記載の上、ご連絡ください。



※がんアライ部の事務局はライフネット生命内にあります。※参加希望時の情報は当活動以外には利用いたしません。

共催団体について



がんアライ部の3つの意味

アライ (ally)



がん患者の味方
がん罹患者が抱える悩みを理解し
サポートする人がいる社会へ

民間プロジェクト「がんアライ部」は、仕事とがん治療を両立できる社会を実現するために活動しています。

2018年10月には、企業を対象とした「第1回がんアライ宣言・アワード」を実施。がん罹患者の味方「アライ」であること、「がんとともに働き続けられる企業」であることなどを評価され、大手企業から中小企業まで、21社がアワードを受賞しました。

ライブ (alive)



がんとともに生きる
働きながらがん治療することを
本人、ご家族が理解できる社会へ



がんアライ宣言は
いつでも受付中です！



がんアライ部HP

アライ部



プロジェクトの名称
がんと共に生きる社会を目指し
情報発信・啓発活動を推進



「一般社団法人仕事と治療の両立支援ネットーブリッジ」は、がんをはじめとする有病者の支援をする名古屋の団体です。

国家資格キャリアコンサルタントを中心として、病気を経験した人がどのように職場との協調関係を築きながら働くかという、個人と組織のダイナミズムに着目した支援を展開しています。

仕事と治療 ブリッジ



ブリッジHP

主な活動内容

①患者向け支援

個人面談、ワークショップ、就活セミナー

②企業向け支援

労働衛生管理者セミナー、企業内がん教育、復職時の個別調整支援

③ブリッジ研究会

医療と労働の垣根を越えて情報や問題を共有し、多様性に富む労働環境を構築することを目的とした研究会。毎回異なるテーマで専門性を持つ講師を招き、3カ月に1回開催しています

参加をご希望の方は申込フォームもしくはメールにてお申込みください。

申込 ※イベント申込URL <https://goo.gl/forms/zRow46ur4RFQj7v1t>
上記アドレスからの応募ができない方は、gan-ally-bu@lifenet-seimei.co.jp へ
氏名・企業名・所属を記載の上、ご連絡ください。



第1回 がんアライ部 中部地区勉強会

